

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

佐野日本大学短期大学 実施報告書



実施主体 総合キャリア教育学科社会福祉士フィールド

実施内容 平成 29 年 11 月 17 日(佐野市役所)

11 月 21 日(道の駅どまんなかたぬま)

①事前に取り組んだ内容

- ・手作りオレンジリボンを 500 個作成した。・作業風景を写真に撮り、それをコルクボードに貼り現場に提示した。・リボンは今回、紫外線硬化樹脂を塗り、UVライトをあてて耐久性をアップした。また手作りハンドスピナー（ハンドメイドオレンジリボンハンドスピナー）を 500 個作成した。
- ・一人でも多くの方に知っていただくためにその趣旨を事前にメディアに伝え、取材していただいた。（とちぎテレビの 9 時からのニュースでトップニュースとして紹介された。）

②実施期間に取り組んだ具体的内容

「子育てにやさしい社会の構築」を願い、この運動の契機となった栃木県で、そして日本の道の駅の中心に位置する「どまんなかたぬま」でオレンジリボン運動を実施した。さらに佐野市役所と共催で学生とともにキャンペーンを展開した。具体的には道の駅に来場する皆さん・市役所に来所する皆さんに学生手作りのオレンジリボンと児童虐待防止のチラシを配布し、啓発活動を行った。さらにオレンジリボンを学生と一緒に作成するコーナーと今回はハンドスピナー作成コーナーも設けた。オープニングイベントとして開催宣言をし、学生が手話歌・手遊び歌などを披露した。佐野市のご当地キャラクターである「さのまる」くんにもご協力をいただいた。

③オレンジリボン運動を終えて…

オレンジリボン運動が終了し、その後教室内においてスーパービジョン・振り返りを行った。プロセスレコードも取り入れたKJ法とブレインストーミング法による特性要因図作成ではピアグループスーパービジョンによりケースを多面的に検討することができた。来年度は大型ショッピングモールなどで土日を利用し、この運動を広めていきたいという学生からの多数の意見が



あった。今後は児童虐待防止全国ネットワークが主催する「平成29年度 学生オレンジリボン運動全国大会」にエントリーをする予定である。



ハンドスピナー作成コーナー

【佐野日本大学短期大学】 <http://sanotan.jp/>